令和3年度(第75回)関東高等学校男子バレーボール大会 決勝戦戦評

令和3年度(第75回)関東高等学校男子バレーボール大会の決勝は、初優勝(山梨県勢としても初優勝)を狙う日本航空高等学校(山梨県第1代表)と、勝てば平成30年度(第72回)大会以来通算3度目の優勝となる埼玉栄高等学校(埼玉県第1代表)の対戦、日本航空高等学校が強豪埼玉栄高等学校を退けて見事初優勝を飾った。

第1セットは25-18、第2セットは25-22。日本航空高校の完勝だった。攻撃スタイル、攻撃力は両チームとも遜色なく、似たタイプのチーム同士の対戦だったが、レシーブ力、要所でのブロック力において日本航空が埼玉栄を上回った。特に要所での③利川・⑦渡邉のブロック、アウトサイド①前嶋・④小林の硬軟織り交ぜたスパイクが奏功し、チームを優勝に導いたといえる。満を持して3度目の優勝を狙った埼玉栄だったが、攻撃の軸となる②工藤・主将の①伊東らの奮闘及ばず、悔しい準優勝となった。